

中国紙「法制晩報」によると中国人の海外留学先を国別に見た場合、オーストラリアは13万人、アメリカが9.8万人、英国7.5万人、日本7.4万人^(※)、韓国4.5万人、カナダ4.1万人、ニュージーランド2.5万人、シンガポール1.5万人となっており、日本は他国と比較しても主要な留学先の一つとなっている。

※後述JASSOデータと誤差あり

図1 中国留学生の8大人気留学先国における費用支出

中国留学生在八大留学热门国家的费用支出		
国家	中国留学生人数	人均費用/年(人民币)
美国	9.8万(据美国“国际教育协会”公布)	15万-25万元之间
英国	7.5万(据英国高等院校招生办公室公布)	学费7.6万-13万元,生活费7万元
澳大利亚	13万(据澳大利亚媒体报道)	学费为10万-15万元,生活费为5万-8万元
日本	7.4万(据日本媒体报道)	学费为6万-8万元,生活费为5万元
韩国	4.5万(据韩国教育部统计)	学费是3万-4万元,生活费在3万-4万元
加拿大	4.1万(据加拿大驻中国大使馆公布)	学费为7万-8万元,生活费为6万-7万元
新西兰	2.5万(据新西兰驻中国使馆公布)	学费为6万-8万元,生活费3万-4万元
新加坡	1.5万(据新加坡政府提供的数据)	学费约5万元,生活费为3万-4万元

(出所) (10.1.3「法制晩報」)

(注) 人均費用／年（人民币）：一人当たり年間費用（人民币）

また、日本学生支援機構（JASSO）が実施した外国人留学生在籍状況調査によれば、日本で学ぶ留学生数は2009年5月1日現在で132,720人を数え、過去最高数を更新した。そのうち中国人留学生はトップの59.6%（79,082人）を占め、2008年同期比で約8.7%増と増加傾向にある。

日本への留学が急増している理由について、現地メディア（09.09.02「新商報（大連）」）は次のような解説をしている。

<日本留学の増加理由>

- ① 現在大学生の就職が深刻な状況にあることによる。中国教育部の統計によれば、2009年7月の大学卒業生の就職率は68%と低く、多くの卒業生が引き続き学業を継続する選択を行った。
- ② 日本語学習ブームがあったことによる。統計によれば、先般開催された日本語能力試験の参加者は全国で29万人にのぼり、うち中国人学生が半数を占めている。中国での受験者増に伴い、試験回数が2009年から年2回になった。
- ③ 日本政府が発表した「留学生30万人計画」の推進に伴い、留学生が卒業後日本に残って仕事をするためのさまざまな就職への道筋が提供されたことによる。
- ④ 中国人留学生が日本の大学を卒業したあと仕事を探すことが便利のように、日本が延長滞在の難度を大幅に低下させていることによる。

注 これまで外国人留学生在が大学等の卒業後に就職活動をするため、一定の条件を満たした場合に在留資格「短期滞在」90日（一回の更新を合わせて最長180日）が認められていたが、機会拡大のため、一定の条件のもと、在留資格「特定活動」6ヶ月が与えられ、一回の更新を合わせて最長1年間、日本に在留を続けながら就職活動をすることが認められるようになっている。

これら様々な要因により日本への留学が増加しているとはいえ、国別の海外留学先データにあるとおり、中国においては実際のところオーストラリアや欧米の方が人気は高い。

こういった状況を説明するものとして、2008年秋以降、オーストラリアドル、カナダドル、英ポンド、ユーロ、米ドルがいずれも人民元に対して下落し、留学費用負担が軽減されたことなどが原因としてしばしば報道されているところであるが、2000年に開催された「G8教育相会合」以来、各国が今日に至るまで次々と打ち出してきた留学生政策が中国人にとって留学のハードルを下げてきたためとの分析もある。

それでは、中国人留学生受入主要国の留学生受入制度を簡単に比較しながら見てみたい。

<主要各国の留学生受入制度>

- ① オーストラリアは、留学生教育を輸出産業（国境を越える教育サービスの提供を貿易の一形態と見る）として位置付け、留学生獲得のために国を挙げて様々な施策を講じているのが特徴。具体的には、海外の在外公館等を通じての情報提供及び留学希望者や教育機関に対する戦略的サポート活動、教育の質保証によるオーストラリア高等教育のブランド化、労働政策や入国在留管理政策との連携（永住権取得のために有利な専攻分野情報の提供、人口増加率の低い地域での留学の永住権取得有利化）などである。
- ② アメリカでは、先端科学技術の開発競争を勝ち抜くため、世界中から優れた人材を集めようと新たな奨学金制度の創設や優秀人材のスカウトが行われている。それにより、現在、国籍・人種を問わず世界中から優れた人材が集まるようになっており、清華大学をはじめとする中国主要大学の最優秀卒業生に関していえば4分の3がアメリカに留学しているという。
- ③ イギリスにおいては、私費留学生の支払う授業料が大学にとって重要な収入源となっており、政府・大学が留学生受入れを経済的収益獲得の手段と位置付けた施策をとり成果を上げてきている。中国人留学生に関しては、奨学金制度の充実、重点科学研究部門の博士課程大学院生への資金援助、技術移民の定員枠の拡大、国内主要メディアとの連携、留学希望者の査証申請手続きの簡略化などを実施し、留学生の飛躍的増大に成功している。

一方、日本の留学生政策は、国際協力・途上国援助などの国際貢献を基本としながらも、08年7月策定の「留学生30万人計画」において、留学生受入れを通じて高度人材を獲得し、わが国の国際競争力を強化するという考え方がようやく明確に示され、海外からの優秀人材争奪戦に参戦をはじめたばかりといった状況にあるように見える。

県内の教育機関に目を転じてみると、一部の専門学校では、2001年以来、中国人留学生選考の際に必ず現地に赴いて面接試験を行うことで在学中のきめ細かい指導につなげ、既に多くの卒業生を国内の大学に送り出す実績を残しているものもある。富山大学では、2008年に優秀な人材を獲得するための留学生受入体制・就職支援体制の整備等を図ることとした「富山大学国際戦略」を制定し、2009年からは中国内で開催される大学説明会（日本学術振興会北京代表処主催）に参加するなど新たな動きを見せ始めている。

高度人材獲得による国益確保という世界的な動きを追うように、あるいは少子高齢化による人口減少への対応策として、日本でも国と各大学の動きが活発化しつつあるように見える。このようななか、2009年10月、中国政府幹部が2020年までに50万人の留学生受入れを目指し、中国をアジア最大の留学目的国にするとの計画を明らかにした。報道記事（09.10.19「中国青年報」）の中では留学生受入れの意義・目的については明確に触れられておらず、中国が欧米諸国同様の競争に名乗りを上げたと考えるのは早計かもしれない

が、一方で中国が2010年に12,000人もの国費留学生（大学院生、ハイレベル研究生等）を海外に派遣することとしているのは、明らかに高度人材の育成・獲得を意識しているものである。（1996年～2009年11月実績：58,419名派遣、帰国率97.16%）

今後10年の後、アジアの「科学技術立国」の名は、いったいどの国が冠しているのか非常に興味あるところである。

<参考文献>

郭玉聡「海外の中国人留学生争奪戦」

寺倉憲一「レファレンス」留学生受入れの意義

本田成親 H P 「夢一途」～留学生世界的争奪戦の熾烈さ～

<参考資料>

一般的な海外留学・移民広告の例（10.01.20「華商晨报（瀋陽）」より）

辽宁人才出国留学			
美国 高中生直升美国前50名校 不成功不收费! 1月24日上午9:30-11:30 总校大厦A座1506厅 电话: 22814306 招生院校: 雪城大学、哥伦比亚大学、伊利诺伊大学、普渡大学、密西根大学、田纳西大学、阿拉巴马大学、佐治亚理工学院 ●本科免托福/TOEFL/GRE/GMAT成绩, 快速申请名校校役士学位 ●高中生免托福/TOEFL/IELTS/SAT, 直接申请名校本科课程	英国 牛津大学二月份申请截止倒计时 ●无需语言成绩, 快速申请牛津大学、伦敦大学、爱丁堡大学、利兹大学、南安普顿大学等名校预科 ●担保资金少, 资金历史只需28天 ●雅思3.5分, 伦敦地区院校收4.5万人民币	加拿大 存款历史只需1个月 多项申请名校 1月23日上午9:30-11:30 总校大厦A座1506厅 电话: 22814306 招生院校: 多伦多大学、麦克马斯特大学、百年理工大学、达西大学等 ●大学毕业后(不限专业): 申请难度低A级硕士学位 ●无需语言成绩, 快速申请世界名校; 可留加工作三年, 期间回国移民	
澳洲 专升硕/本升硕 直读五星级名校 1月23日下午1:30-4:30 总校大厦A座1506厅 电话: 22814306 招生院校: 悉尼大学、墨尔本大学、阿德莱德大学、阿德莱德大学 ●无需高考成绩, 申请世界名校 ●大一、大二学生可申请免学分入读名校本科 ●TAFE课程: 学制短、移民快、高薪就业	欧洲 ●法国: 本科、硕士免学费, 直读专业, 圣域院校招生 ●德国: 德、英双语授课, 公立大学本科、硕士免学费 ●挪威: 本科、硕士免学费, 合法打工, 年收入15万-20万人民币	日本 高考540分以上免学费 可申请奖学金 合法打工 推荐工作 半年制大学院 无日语要求 ●免日语: 本科免学费一年学费日语课程, 100%就业 ●大学生: 直读研、公立大学研究生, 奖学金最高10万元 ●中专、职高、技校: 免学费, 合法打工, 大城市各名校 ●享受免签证待遇	韩国 ●安半年学费, 两年五元免学费 ●无语言成绩, 直接申请专业 ●无语言成绩, 入读名校, 本硕博连读 ●奖学金20%-100% ●合法打工, 学生均可自给自足

<注釈>

美国: アメリカ

英国: イギリス

澳洲: オーストラリア

加拿大: カナダ

新加坡: シンガポール

韩国: 韓国

新西兰: ニュージーランド

主流国家「アメリカ・オーストラリア・イギリス・カナダ」留学説明会（10.01.23「新商報（大連）」より）
（中国人在外公館勤務経験者や有名学校卒業生帰国者を招いて開催される留学説明会の案内広告）

中国著名留学专家亲临大连 主流国家“美澳英加”留学咨询会 时间: 1月24日(明日) 13:30 地点: 时代大厦23层教育大厅			
金吉列留学 ◆中国留学教育专家 ◆数十年留学管理经验 ◆数百专业留学顾问 ◆十数万出国成功案例		特邀嘉宾 多年海外工作经验, 洞悉中外教育体制, 深谙院校申请规律, 把握签证申请策略	
澳洲使馆教育专家 李振平教授 ●曾任中国驻澳大利亚大使馆高教参赞 ●负责管理学生的所有相关事宜 ●曾任中国教育部《神州学人》副总编辑、《出国留学网》作者 ●帮助众多学子升入墨尔本大学、悉尼大学等世界名校	英、加使馆教育专家 刘在祥教授 ●先后担任中国驻加拿大、美国使馆的教育参赞 ●负责北美留学生的所有相关事宜 ●精通北美的教育体制, 多次访问北美名校 ●帮助众多学子升入美国TOP100名校、加拿大公立名校	英国&加拿大留学专家 名校海归 倾力助阵 ●加拿大西蒙菲沙大学 毕业生 ●加拿大阿尔伯塔大学 毕业生 ●英国南安普顿大学 毕业生 ●英国伦敦大学MBA 毕业生 现场提供留学办理详尽指导, 真实讲述海外求学经历	韩国留学专场说明会 时间: 1月23日(今日) 10:00 地点: 金吉列留学会议室 韩国面对面, 海归谈经验
		新加坡留学专场说明会 时间: 1月23日(今日) 14:00 地点: 金吉列留学会议室 ◆新加坡“O”水准课程及报考方法 ◆新加坡政府中小学的入学途径	